

## 指定管理者自己評価結果

指定管理者	社会福祉法人 大東市社会福祉協議会
事業期間	令和4年4月1日～令和4年12月28日
管理体制	常勤嘱託職員 1名 臨時職員 7名 計 8名
職員の勤務状況	常勤嘱託職員 1名、臨時職員フルタイム勤務 1名。 その他の臨時職員は昼間4名、夜間2名でシフト制により交代勤務

### 1. 施設のサービス水準等

#### (1) 業務内容

項目	内容	協定事項等	実施状況 (実績値等)	サービス状況 (課題・達成度等)
運営業務	開館日・時間	開館日または休館日 ・日曜、祝日休館（敬老の日、年末年始を除く）※敬老の日の翌日は開館 ・開館時間 9時00分～21時00分	条例・協定に基づき適正に実施した ※条例に基づき敬老の日は開館して敬老の日の翌日は休館した	条例・協定に基づき適正に実施した
	受付・案内	適切な受付・案内業務の実施	業務に精通した職員配置及び職場内研修の実施等により適正に対応した	利用者・来館者と良好な関係を築いている
	料金設定	総合福祉センター条例第9条により使用料は無料とし通信カラオケのみ有料	条例・協定に基づき適正に運営した※新型コロナウイルス感染防止対策としてカラオケは実施していない	条例・協定に基づき適正に運営した

	広報・宣伝	・情報の発信、提供 ・ホームページの管理	広報だいたう、センター独自のホームページ、館内掲示等により情報発信した	更に満足が得られるようサービスの充実を図る
項目	内容	協定事項等	実施状況（実績値等）	サービス状況 （課題・達成度）
施設維持管理業務	清掃・保守点検	施設維持管理業務	館内清掃、機械設備の保守点検は専門業者に再委託の上、適正に管理を行った	各設備の保守点検を契約に則り実施し、補修の必要等に応じ対処した
	修繕	予算の範囲内で実施する	収支報告書のとおり	予算内で適正に処理した

項目	内容	協定事項等	実施状況（実績値等）	サービス状況 （課題・達成度）
施設利用等許可業務	利用者数	サービスの向上を図り、利用者の増加に努める	令和4年12月末現在の利用者数 39,344人	引き続き、利用者の満足を得るサービス内容をめざす
	利用料金	当センター条例第9条により使用料は無料とし通信カラオケのみ有料	利用料金は不要。但し、通信カラオケ使用料のみ有料	適正に運営した
	利用率	サービスの向上を図り、利用者の増加に努める	大阪府の新型コロナウイルス感染症の防止対策による高齢者の不要不急の外出自粛がありましたが感染防止対策を徹底して、実施できる事業を開催したので前年同月末比 14,770人 60,1%増加した	引き続き、感染防止対策を徹底して利用者の増加をめざす

項目	内容	協定事項等	実施状況（実績値等）	サービス状況 （課題・達成度）
自主事業	令和4年12月末現在の事業実績一覧（後添）参照	創意工夫での事業実施	新型コロナウイルス感染症の防止対策を徹底して、利用者のニーズに応えるべく、様々な自主事業を展開した	利用者が主役の催しをテーマに、利用者の癒しや生きがい作り等に貢献した
		事業委託料の範囲内で実施	利用者に魅力のある内容のイベント実施に努めた	できるだけ安価で充実した内容の自主事業を展開した

項目	内容	協定事項等	実施状況（実績値等）	サービス状況 （課題・達成度）
その他業務	施設の運営体制	本市市民の優先雇用を行う	3名、本市市民を雇用	本市市民の雇用：3名
	基本的人権の尊重	人権を尊重した施設運営を行う	大阪府人権白書と障害を理由とする差別の解消の推進に関する大東市職員等対応要領について研修を実施	人権について正しい認識を持ち、施設運営を実施した
	職員研修	管理運営に必要な研修業務の実施	QRカード入退館システムの操作説明や設備の現地研修を実施	研修実施により、職員の処理能力向上につなげた
	個人情報保護	管理運営に係る情報の公開に関し、大東市の取扱いに準じて必要な措置を講じる	適正に措置を講じた	今後も個人情報に万全を期す
	情報公開	管理運営に係る情報の公開に関し大東市の取扱いに準じて必要な措置を講じる	令和4年12月末現在、情報公開の請求はありませんでした	今後も条例を遵守する

	事故等への対応	・あらゆる緊急事態、不測の事態には適切な措置を講じ、関係機関への連絡を行う ・危機管理体制の構築及び対応マニュアルの作成、災害時対応訓練を実施する	・総合福祉センター危機管理対応マニュアルを作成している ・防災訓練を2回実施した	引き続き職員の啓発、訓練等の実施により、素早い対応や事故防止に努める
	環境問題	環境に配慮した取り組みを行う	・総合福祉センター省エネ取組計画を作成し、水光熱費の削減等に取り組んだ	今後も環境に配慮した取り組みを実施する

### (2) 利用者満足度

市民から意見・要望等

- ・令和2年度に設置した全館フリーWi-Fiの不安定箇所の改善希望 ⇒利用者の皆さまの利便性の向上と災害時の福祉避難所における通信手段のひとつとしても必要ですのでWi-Fi中継機を設置して改善した。
- ・YouTubeを見て様々な健康体操をしたい⇒全館フリーWi-Fiを活用して既存の各テレビで無料のYouTubeが見れるようにした。
- ・電動車いす置場に自転車を置かないようにしてほしい⇒自転車駐輪禁止のカラーコーンを設置した。
- ・障害のある方々の各種教室や一時避難所となっている作業室2が暑いので改善してほしい⇒大雨警報が発令された場合の一時避難所となっており全館エアコンを入れるより単独エアコンでスポット冷房のほうが経費節減にもなるので増設した。

### (3) 収支状況

指定期間中に係る収支報告書(令和4年12月末現在の暫定数値)

【収入】

(単位 円)

区分	内 容	金 額	備 考
委託料	指定管理料	32,694,444	指定管理料
負担金収入	カラオケ利用負担金収入	0	カラオケ利用負担金収入
その他	預金利息等	0	預金利息等
収入合計 A		32,694,444	

## 【支出】

(単位 円)

区 分		内 容	金 額	備 考
人 件 費	所長	センター長給与	3,439,977	本俸・諸手当・法定福利費等
	非常勤職員	パート職員(看護師2人・事務員3人・夜間パート2人)	8,099,028	本俸・諸手当・法定福利費等
	小 計		11,539,005	
事 業 費	保健衛生費	消毒液、医薬品他	61,364	消毒液、洗剤、害虫駆除用品等
	教養娯楽費	利用者関連行事の費用	36,460	足湯及び緑化事業用品等
	水道光熱費	電気・ガス・水道使用料	6,176,889	電気・ガス・水道
	燃料費	利用者に必要な燃料費	0	発電機用軽油
	消耗器具備品費	利用者に必要な消耗器具備品	191,346	体組成計、血圧計、トイレトーパー等
	保険料	利用者に対する損害保険料等	285,836	利用者傷害事故補償保険
	賃借料	利用者に必要な機器賃借料	100,980	トイレ自動洗浄機
	諸謝金	各教室・講座講師・公演謝金	413,000	教養講座、文化教室等講師謝礼
	小 計		7,265,875	
事 務 費	福利厚生費	職員の健康診断に要する費用	16,995	健康診断受診料
	職員被服費	職員の作業衣等の購入等	20,435	制服購入
	旅費交通費	職員旅費交通費	0	
	研修研究費	職員の教育訓練に要する費用	0	
	事務消耗品費	事務用に必要な消耗品費	118,834	事務用品等
	印刷製本費	印刷製本費用	12,700	コピー用紙
	修繕費	施設備品修理費	160,111	LED照明、トイレ水漏れ修繕等
	通信運搬費	郵送代・電話代・FAX	138,045	電話、インターネット使用料、郵送代等
	広報費	広告掲載費用	0	
	業務委託費	清掃、警備管理業務の委託	6,683,469	施設清掃業務、警備管理業務委託費
	手数料	塵芥処理他	346,927	塵芥処理他費用
	租税公課	消費税	208,136	消費税
	保守料	器具機材の保守点検業務	697,400	器具機材の保守点検業務委託費
	渉外費		0	

	小 計	8,403,052	
税 等 法	法人税、住民税及び事業税	370,100	
	小 計	370,100	
事業活動支出計		27,578,032	
繰 入 金	社会福祉事業区分間繰入金	0	
	その他の活動支出計	0	
支出合計 B		27,578,032	
収 支 A-B		5,116,412	

## 2. 総合評価

### ① 業務内容（運營業務、施設維持管理業務、施設利用等許可業務）について評価

当施設の管理運営にあたり、これまで積み重ねた経験や知識を十分活用し、本施設の特徴を踏まえた維持管理業務に努めました。

また、協定書、仕様書、事業計画に沿った運営を行い、市民サービス向上を意識した管理運営が出来たと考えております。今後も職員各自が研鑽に努め、利用者の視点を忘れず丁寧な対応を行い、満足していただける施設運営に努めて参ります。

### ②業務内容（自主事業、その他業務）について評価

利用者の皆様が求めるニーズから、新型コロナウイルスの徹底した感染防止対策を行い、高齢者、障害福祉の増進と利用者サービスの向上を目的として、足湯事業、緑化事業、健康チェック&相談会事業、各種教養講座事業等を実施いたしました。催しの殆どが定員となり、参加された方から非常に好評を得ています。

また、情報公開については、条例に基づいた情報公開規定と手順を整備し、対応しております。さらに、これまで実施された情報公開請求に関しても条例に則った対応をいたしております。

### 利用者満足度について評価

自主事業を積極的に行い、新たな利用者の増加につなげることができました。

ご意見箱や障害者団体等からの要望を、職員各自が情報共有するとともに改善策を議論し、実践しました。

収支状況について評価

支出については、今後も適切な維持管理を行い、健全な収支状況に努めてまいります。

## 総合福祉センター事業実績一覧

月	日	月別活動	内 容	参加人数
4	18	教養講座&足湯	誰でもできる簡単いすアロマヨガ 講師：yu yoga	10
	26	健康チェック&相談会	アカカベ管理栄養士による体組成計などの機器を用いた測定及び相談	15
5	17～ 6/3	シニア向けパソコン講座 (パソコンで出来ること)	高齢者、障害者のパソコン初心者向けの講座（週2回開催の全6回コース）	65
	23	教養講座&足湯	心と体をほぐす気功と太極拳 講師：上之山 亜紀 氏	15
	24	聴覚障害者成人講座	健康教室：おなかの健康と腸内細菌 講師：管理栄養士 井上 英樹 氏	17
6	11	聴覚障害者成人講座	椅子に座ってできる健康体操 講師：新家 浩二 氏	14
	14	聴覚障害者問題学習会	手話通訳者としての体験談 講師：手話通訳士 西田 功 氏	19
	17	教養講座&足湯	熱中症予防講座 講師：看護師 永田 美代子 氏	13
	28	健康チェック&相談会	さくら薬局薬剤師による体組成計などの機器を用いた測定及び相談	18
7	11	シニア向けスマホ活用術	新しい生活様式スマホ活用術など 講師：スマホアドバイザー	19
	15	教養講座&足湯	特殊詐欺被害防止について 講師：四条岨警察署員	7

	22	教養講座	オンライン健康講座：(お口の健康：むし歯を知って、しっかり対策) 講師：管理栄養士 河村 さつき氏	4
8	20	聴覚障害者成人講座	終活および相続等について 講師：行政書士 星沢 敏美氏	14
	26	聴覚障害者問題学習会	手話の魅力 講師：重田 千輝氏	19
	26	夜間消防訓練	夜間の人員配置体制において火災時の通報、避難、消火訓練により人命の安全確保と災害を予防	10
9	3	聴覚障害者成人講座	手作りアロマ石鹸作り 講師：吉岡 かおる氏	8
	19	敬老の日特別開館	敬老の日に開館してヒノキ湯のサービス実施	37
10	15	土曜日の消防訓練	土曜日の人員配置体制において火災時の通報、避難、消火訓練により人命の安全確保と災害を予防	10
	21	教養講座&足湯	箸の技を楽しむ競技で脳の活性化 講師：国際箸学会 圓井 健敏氏	15
	21	聴覚障害者問題学習会	舞台通訳手話に携わって 講師：手話通訳士 花山 教子氏	21
11	18	教養講座&足湯	オンライン健康講座（腸と脳の関係とそのトレーニング法） 講師：管理栄養士 河村 さつき氏	8
	22	教養講座	姿勢リセットピラティス 講師：岡崎 順子氏	18
	29	健康チェック&相談会	さくら薬局薬剤師による体組成計などの機器を用いた測定及び相談	15
12	12	シニア向けスマホ活用術	新しい生活様式スマホ活用術など 講師：スマホアドバイザー	10
	16	教養講座	オンライン健康講座（健康寿命をのばすためにできる生活のひと工夫） 講師：管理栄養士 河村 さつき氏	2
	19	クリスマスイベント&足湯	ハンドベルクリスマスコンサート 出演：ベル奏音	15

<p>毎月事業</p>	<p>足湯事業  高年齢者を対象に健康増進事業として足湯と健康チェック実施（83名参加）</p> <p>楽しい絵手紙教室  絵手紙講座を通じて参加者相互の交流を図るため実施（78名参加）</p> <p>元気でまっせ体操  転倒による骨折や認知症により介護が必要となることを防止するため実施  (1,276名参加)</p> <p>ディスコン  高年齢者の室内スポーツで機能回復訓練の一環として実施（157名参加）</p> <p>言語訓練  言語障害のある人を対象に機能の維持向上のための訓練を実施（34名参加）</p> <p>創作的活動教室  （生花・木彫り・水彩画・さをり織り）  障害者の芸術文化活動を振興するため実施（296名参加）</p>
-------------	--